参加メンバー: F・T・Y

朝は冷え込んで車のフロントガラスがガチガチに凍っていた。佐久盆地にはガスが垂れ込み、ガスを突き抜けて登山口に近づくと目の前に「ぱっ!」と青空が広がった。広い駐車場には車が1台も無く、自分達だけ?!だった。

歩き始めは寒かったがすぐに暑くなる。日陰には薄らと雪があり、道は凍っていて霜柱がたっていた。高度を上げると下界は見事な雲海の海。八ヶ岳の奥に北岳、右側に富士山、御嶽、乗鞍、北アルプスの峰々、槍も良く見えた。近くの山並みから遠くの山並まで、まるで墨絵で描いたように美しいグラデーションだった。

佐久平、小諸は雲海の下。東篭/登山、西篭/登山山頂は風が強く寒かった。東篭/登山に戻って来た時には埋め尽くされていた雲海は消え、佐久平、小諸の各盆地がくっきりみえた。水の塔へのヤセ尾根歩きはそれほど心配することはなかったが、山頂手前の北斜面は冬景色だった。高峰温泉から上がってきた登山者の方が「凄い風だった」と寒そうにぼやいていた。さえぎるものが何もない吹きさらしのコースでモロに風を受けながら登る。4~5年前に登った時も、吹き飛ばされそうだったことを思い出した。水の塔山頂はちょうど岩に囲まれていて休憩にはもってこいだった。素晴らしい展望を眺めながら大休憩となる。

引き返しの水の塔北斜面の岩場は慎重に下り、登ってくるときに帰りの心配をしたほどではなかった。引き返しのアップダウンは意外と短く感じた。

東篭/登山の下山時に、登って来られた 70 代?位の登山者の方 (東京から北軽沢に移住してきたと言っていた) が「この景色が見たかったから今日ここにきた」と言って連なる山々の名前を教えてくれた。「本当に山が好きなんだなあ・・・」としみじみ思った。

予定より早く下山。朝は自分達だけだったのに、車が7台停っていた。

「ランプの宿」の、ひなびていて白濁したお風呂に入り、大満足で帰宅となった。

【コースタイム】

茅野市花蒔公園駐車場 06:30 → 佐久 → 東御市

08:00 池の平湿原駐車場 08:15 出発~

08:55 東篭/登山~9:25 西篭/登山~休憩~10:05 東篭/登~11:00 水の塔

大休憩 11:30 出発~12:05 東篭/登山~下山開始 12:10~12:45 池の平湿原駐車場

13:00 出発 → お風呂(ランプの宿)14:30 出発 → 茅野着 16:05